

地元開催の大会を今季初優勝を飾った宇都宮ブリツェンの小野寺玲(大田原市の野崎工業団地内、橋本裕太郎撮影)



小野寺、地元で今季初V ブリツェン

自転車
JPT第12戦

ブラーゼン
下島は4位

自転車ロードレースの

Jプロツアー(JPT)第12戦「第1回大田原リテリウム」(2・5)は29×23周(57・5)は29日、大田原市下石上の野崎工業団地内特設コースで行われ、宇都宮ブリツェンの小野寺玲が1時間32分20秒で初代王者に輝いた。序盤からブリツェン、マトリックスパワータグ、那須ブラーゼンらがアタックを試みてはチ

連係に込め責任果たす

観衆の視線をききつけ、風ボースで喜びを表現し、「やっと勝った。表彰台にのぼることも真ん中にゴール直後、右腕を左前こと宇都宮ブリツェンに伸ばしてヒーロー戦隊の小野寺玲はプロの勝負と興奮を隠さなかった。ランだった。だが中盤に

水谷監督が感じたのは「不安とチャンス。阿部がライバルチームの脚を削る一方、集団内の選

エックを繰り返す攻防戦を展開。12周目に阿部高之(宇都宮ブリツェン)が単独で抜け出したタイミングで集団落車が発生。ニユーラル処置後阿部が約1秒リードした状態で再スタート。阿部の逃げで、集団とのタイム差を最大30秒まで広げ、集団前方を固めるライバルチームの脚を消耗させた。仲間のアシストを受けた小野寺が最終コーナーからスプリントを開始。吉田隼人、マトリックスパワータグとの一騎打ちを制し、自身今季初優勝を飾った。那須ブラーゼン(下島)は4位が最高位だった。第13戦は30日、矢板市

きることがあると思っただ。行けば逃げ切ろうとも思ったが難しかった。やりきった感はある」(小野寺玲、宇都宮ブリツェン) 1時間32分20秒(小野寺玲) 1時間33分45秒(那須ブラーゼン) 1時間34分20秒(阿部高之) 1時間35分10秒(清水良行) 1時間36分00秒(那須ラッセ) 1時間37分00秒(小島博) 1時間38分00秒(阿部高之) 1時間39分00秒(阿部高之) 1時間40分00秒(阿部高之) 1時間41分00秒(阿部高之) 1時間42分00秒(阿部高之) 1時間43分00秒(阿部高之) 1時間44分00秒(阿部高之) 1時間45分00秒(阿部高之) 1時間46分00秒(阿部高之) 1時間47分00秒(阿部高之) 1時間48分00秒(阿部高之) 1時間49分00秒(阿部高之) 1時間50分00秒(阿部高之) 1時間51分00秒(阿部高之) 1時間52分00秒(阿部高之) 1時間53分00秒(阿部高之) 1時間54分00秒(阿部高之) 1時間55分00秒(阿部高之) 1時間56分00秒(阿部高之) 1時間57分00秒(阿部高之) 1時間58分00秒(阿部高之) 1時間59分00秒(阿部高之) 2時間00分00秒(阿部高之)



チームトップの4位に入った那須ブラーゼンの下島博輝

最後に数的不利に ○：那須ブラーゼンは下島博輝が4位と惜しくも表彰台に届かなかった。清水良行は「選手手はよく動いてくれたが、最後の詰めの攻防で負けたと肩を落とした。